

科目名	3学部合同基礎演習
単位数	1.0
担当者	代表:永山副理事(教育推進担当) [国際学部](10名)アザム准教授、飯島准教授、井手吉准教授、武田准教授、寺井准教授、古澤准教授、山崎講師、横山教授、吉江准教授、吉田教授 [情報科学部](18名)池田准教授、市原教授、岩城教授、大田教授、鎌田准教授、黒澤助教、鈴木講師、高野教授、田中(宏)教授、中田教授、永山教授、中山准教授、長谷川准教授、弘中教授、村田准教授、森助教、李(仕)教授、松本圭一 [芸術学部](8名)荒木准教授、岩崎准教授、内堀准教授、大塚教授、菅講師、納島教授、野田准教授、原(崇)講師
履修時期	1年前期(金曜3限)
履修対象	全学部1年生全員
講義形態	演習
講義の目的	3学部合同授業の中で多様な価値観に触れると同時に、プレゼンテーションを通して他人に伝えるスキルを身に付ける。具体的には「知のトライアスロン事業」スタートアップコースで取り組む読書、映画鑑賞、美術鑑賞を通して、「知る」「考える」「伝える」力と幅広い教養を身に付けると同時に、レポートの作成やディスカッション、プレゼンテーションにより自己表現能力を高める。少人数のゼミ形式の授業を体験することで、教員と学生相互のコミュニケーションを図り、学部を越えた学習集団の形成に役立てる。
到達目標	多様な視座・環境に基づき、主体的に知識を得ることができる。(知識、主体性) 多様な視座・環境に基づき、主体的に考えることができる。(思考力、主体性) 多様な視座・環境に基づき、主体的に伝えることができる。(表現力、主体性)
受講要件	全学部1年生必修
履修取消の可否	否
履修取消不可の理由	
事前・事後学修	事前学修:各クラスでの次回講義内容を把握し、読書、映画鑑賞、美術鑑賞についての事前調査。 事後学修:教員の課題やクラス、自分で選択した読書、映画鑑賞、美術鑑賞のまとめを行い、ディスカッションやプレゼンテーションについての準備を行なう。
講義内容	全15回の内、10回は3学部混成クラスで演習を行うとともに、第1?5回の5回は同一学部クラスで大学の学びにおける学部に応じたリテラシー教育等を行う。 ※第1~5回の授業内容は、所属学部により変更となる場合がある。 ※第6?15回の授業内容は、担当教員により変更となる場合がある。 第1回 イントロダクション。同一学部クラスでの自己紹介 リテラシー教育1[文書の読み方、文献調査、データ等の取り扱いなど] 第2回 図書館ガイダンス ※担当教員の指示に従うこと。 第3回 リテラシー教育2[要約の作り方、レジメの書き方、文献引用の仕方など] 第4回 ?リテラシー教育3[レポートの書き方、文献リストの作り方など] 第5回 リテラシー教育4[プレゼンテーション(口頭発表)と議論の仕方など] 第6回 3学部合同基礎演習としてのイントロダクション(知のトライアスロンの利用方法及び課題説明等)。3学部合同クラスでの自己紹介等。 第7回 発表:「知のトライアスロン」への取り組み課題/クラス全員 第8回 演習時間内で読書(短編等) 第9回 ?前回の読書の感想をグループで話し合い、発表を行う。 第10回 演習時間内で教材映像を鑑賞(社会・経済などの問題提起に関する映像等) または授業時間以外での映画、美術鑑賞など。 第11回 前回の映像鑑賞の感想をグループで話し合い、発表を行う。 第12回 グループワーク1(討論、議論、ブレインストーミング等) 第13回 グループワーク2(討論、議論、ブレインストーミング等) 第14回 知のトライアスロン課題発表1(発表+質疑応答) 第15回 知のトライアスロン課題発表2(発表+質疑応答)
期末試験実施の有無	実施しない
評価方法・基準	・授業への参加意欲、読書等を通じた論評能力、ディスカッション参加の積極性、プレゼンテーション、「知のトライアスロン」への投稿内容と件数などで総合的に評価する。 ・担当教員が項目ごとに採点を行い、その合計点が90?100点のものを秀、80?89点を優、70?79点を良、60?69点を可、59点以下を不可とする。 ・読書2点、映画鑑賞1点、美術鑑賞1点、計4点の「知のトライアスロン」への適切な投稿を、単位認定の必要条件とする。 ・6回以上の欠席は、評価対象外とする。
教科書等	教員、クラスの指定による。 教科書(情報科学部学生対象):野中謙一郎他著、技術レポート作成と発表の基礎技法(改訂版)、コロナ社、2018
担当者プロフィール	
講義に関連する実務経験	
課題や試験に対するフィードバック	・提出したレポートや課題については、後日講評する。
アクティブ・ラーニング	クラスにより異なるが、主に以下のアクティブ・ラーニングの手法を用いる: プレゼンテーション、調査活動、ディスカッション
キーワード	多様な価値観、「知る」「考える」「伝える」、知のトライアスロン
備考	

閉じる